

- 最初に
ご確認ください。**
- ケース 1個
 - ストラップ 1本
 - 取扱説明書(本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

- 水や汚れを気にせずiPadが使用できるハードタイプのiPad防水ケースです。
- お風呂、キッチン、プール、アウトドアなど、水や汚れのある場所でもiPadを使用することができます。
- 水や汚れを気にせず使えるので、iPadの活用場所が今よりもっと広がります。
- iPadを挟み込んで固定する圧着式なので、ケースの中でiPadがずれることなく収納できます。
- 防水・粉塵規格のIP57を取得しています。
- 側面・背面はハードポリカーボネートを使用しており、万が一の落下からiPadを守ります。
- 5段階のスタンド機能を装備しているので、動画や映画など使いやすい角度に調整できます。
- パネル部分にはシリコン素材を使用しているため、ケースに収納したまま操作が可能です。
- ※乾いていると操作しにくい場合がございます。
- 裏面はクリアパネルなのでケースに入れたままカメラが使用できます。
- iPadを持ち運べる便利なストラップ付きです。

仕様

サイズ・重量	W230×D33×H325mm・約830g
防水・粉塵規格	IP57準拠
付属品	ストラップ(ストラップ長/約52cm)
対応機種	Apple iPad(第3世代)、iPad 2、iPad

<ご注意>

- ※側面にあるボタンは、iPad側面に指が届かないため、本製品に入れた状態では操作できません。
- ※防水・粉塵規格IP57を取得していますが、万一のため水中でのご使用は避けてください。
- ※ご使用前に、本製品に何も入れていない状態で水に浸けるなどして内部の防水をご確認ください。
- ※他のケースやカバーを装着している場合は取外してから本製品に入れてください。

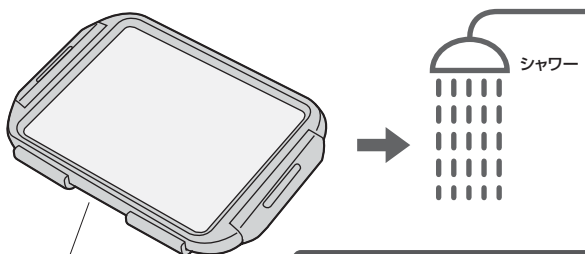
⚠️ 取扱い上の注意(必ずお読みください)

⚠️ 注意 本製品は、簡易防水・浸水防止を目的としています。
水中での使用を目的としておりません。

- 使用前にケースの防水を確認してください。
- 使用時は必ずケースをしっかり閉じてください。
- 使用方法をよく理解していただいた方以外は使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品のガタつきやゆがみ、曲がり、ケースの破れなど異常がある場合は使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ほこりや油煙などの多い場所で保管しないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

防水の確認

製品の品質管理、防水チェックには細心の注意を払っていますが、万一の場合に備え、使用前に防水の確認をお願いします。水漏れがあった場合は使用をおやめください。



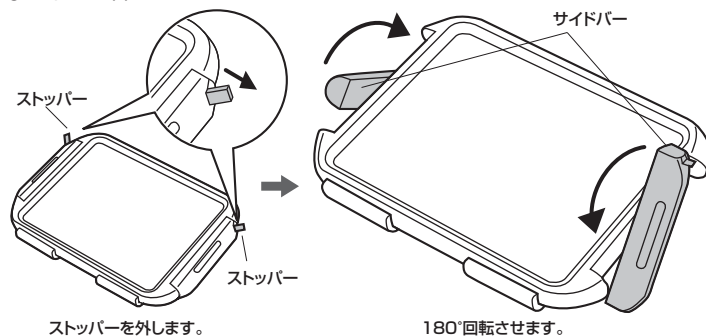
※ご使用前にケースの防水を確認してください。

ケース内には何も入れずに、ケースを閉じてください。シャワーに当てるなどして内部の防水を確認してください。
※ケースの閉じ方については右記の「使用方法」を参照してください。
※高水圧には対応しておりません。

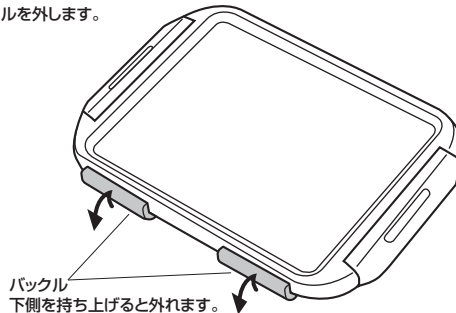
使用方法

<ケースの開け方>

①サイドバーを回します。

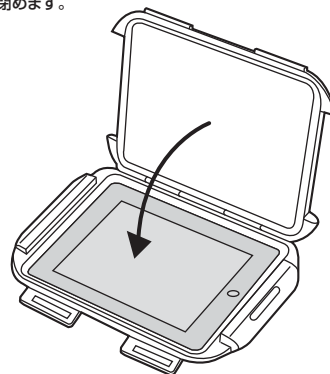


②バックルを外します。



<ケースの閉じ方>

①iPadを入れて、フタを閉めます。

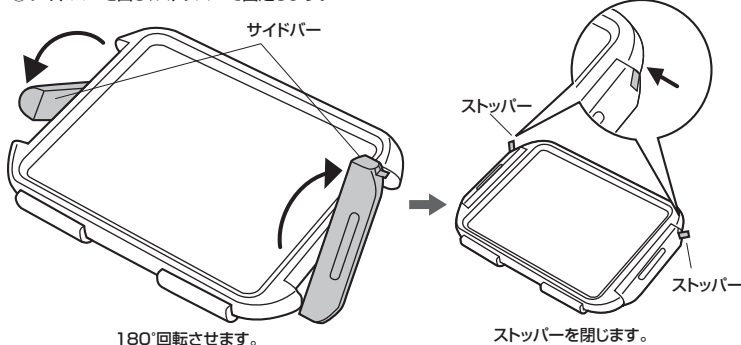


②バックルを閉じます。



※必ず2つのバックルが共に「パチッ」「パチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

③サイドバーを回し、ストッパーで固定します。



<ご注意>

※本製品は防水規格IP57に準拠した製品ですが、高圧なシャワーや水流によっては内部に浸水する恐れがあります。ご使用の際には過度の水圧がかからないようご注意ください。

■ケースを開ける時のご注意

- 本製品の水気を十分に取ってから開けてください。
- バックル内や隙間の水分が開封時にiPadへ付着する恐れがあります。ご注意の上、ケースを開けてください。